

市川市長を表敬訪問する

スペシャルサポーターのコロツケさん



平成28年2月5日

「市川市役所（千葉県市川市）」

肝炎の早期発見・早期治療の重要性を訴えるスペシャルサポーターのコロツケさん

肝炎ウイルス検査の必要性や早期発見・早期治療の重要性について広報・啓発しているスペシャルサポーターのコロツケさんは、大久保博市長を表敬訪問し、肝炎対策の推進について市川市の協力を要請しました。この表敬訪問は、「肝炎総合対策推進国民運動事業（「知って、肝炎」プロジェクト）」※の活動の一環として行われたものです。

コロツケさんは肝炎の正しい知識の普及や肝炎ウイルス検査の重要性を呼びかけるとともに、「肝炎は自覚症状がありません。C型肝炎は早期発見と早期治療で治る時代になっています。市川市の多くの皆様にも、一生に一回は肝炎ウイルス検査を受けて欲しい」と要望し、大久保市長からは、「本市では、保健所や医療機関での無料検査に取り組んでいます。私も検査を受けていないので、すぐに検査に行きます。」との発言がありました。

肝炎は早期発見、早期治療がとても重要です。まだ、肝炎ウイルス検査を受けたことがない方がおられましたら、これを機会にぜひ検査を受けてください※。

(健康局 がん・疾病対策課 肝炎対策推進室)

※「知って、肝炎」プロジェクト 公式ホームページ (<http://www.kanen.org/>)



※ 肝炎ウイルス検査マップ (<http://kensa.kan-en.net/>)



肝炎対策推進への協力を呼びかけるコロツケさん